

産業界の低炭素社会実行計画セミナー（案）

ー自主行動計画／低炭素社会実行計画におけるベストプラクティスとフォローアッ

プの視点の共有ー

1. 開催趣旨

我が国産業界は、産業・業務・運輸・エネルギー転換の各部門において、主体的に自主行動計画を策定して排出削減に取り組んできました。政府としても、京都議定書目標達成計画において「産業界における対策の中心的役割」を果たすものとして位置付け、関係審議会等による定期的なフォローアップを行ってきたところ、自主行動計画はこれまで十分に高い成果を上げてきたものと評価されています。産業界は、自主行動計画に続く 2013 年度以降の新たな計画として、「低炭素社会実行計画」を策定して取り組んでいます。

引き続き本計画を産業界における対策の重要な柱として位置付け、取組を推進するためには、各業界において継続的な取組の改善が行われるとともに、業界を超えた知見・ノウハウの共有が重要であると考えられます。産業構造審議会においては、複数の業界が一つのWGの場で取組情報を共有し、目標設定に当たっての方策や取組事例等の横展開が図られてきたところです。また、2014 年 4 月に提言がとりまとめられた「自主行動計画の総括的な評価に係る検討会」では、業界団体の自主的取組におけるプラクティスを共有するために「自主行動計画における行動事例集」が作成されました。

本セミナーを通じて、業界団体の取組事例の一層の共有を図るとともに、低炭素社会実行計画のフォローアップにおける評価の視点等を紹介することによって、各業界におけるより効果的な情報発信が促進され、低炭素社会実行計画の実効性向上の一助となることを期待しています。

2. 開催情報

日時：2015 年 3 月 10 日（火）13：30－16：55

場所：日本エネルギー経済研究所 11 階大会議室

主催：日本エネルギー経済研究所／経済産業省